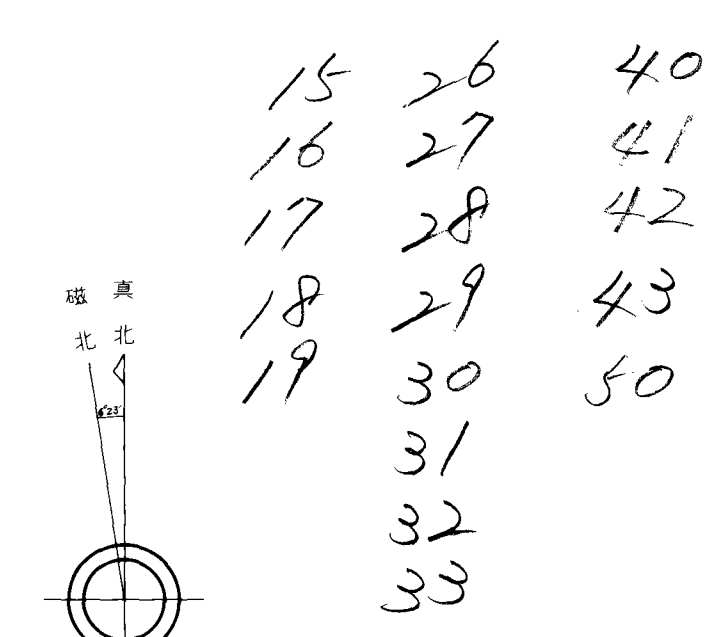
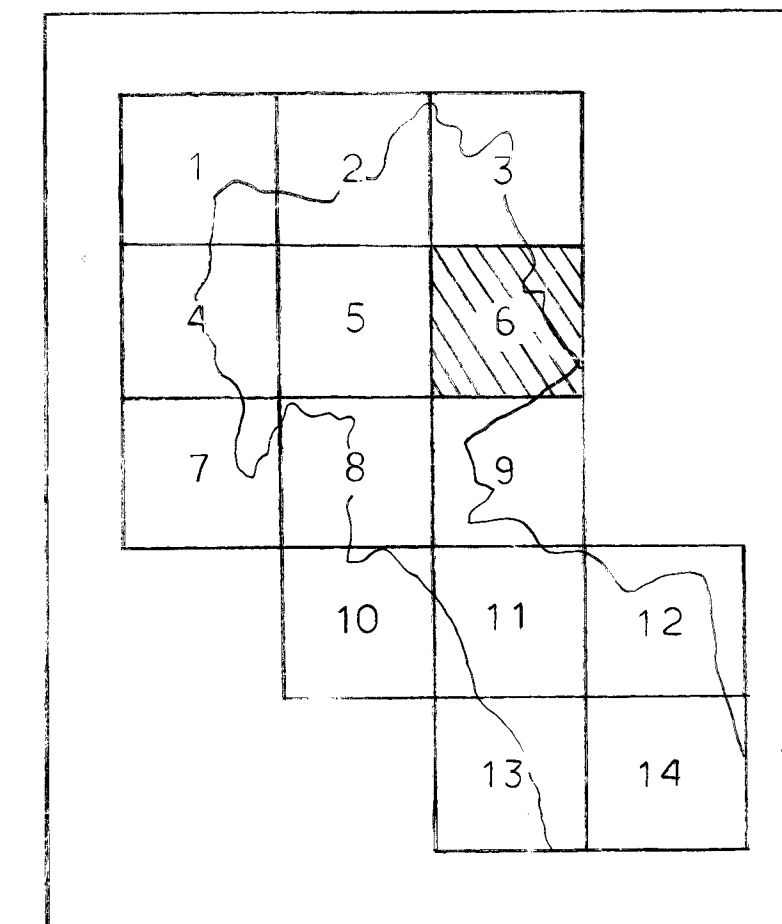




座標系は昭和43年建設省告示第3053号の規定による第Ⅴ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0.5キロメートル間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
高さ間隔は2メートル
この測量成果は、建設省土地地理院長の承認及び助言を各
関係所管の測量機及び測量成果を使用して得たものである。
(建設省告示 昭和43年 第3053号)



11	33	43	50
34	44		
35	45		
36	46		
47			
48			
42	49		

記

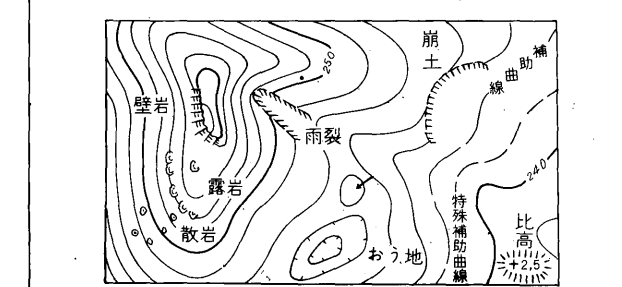
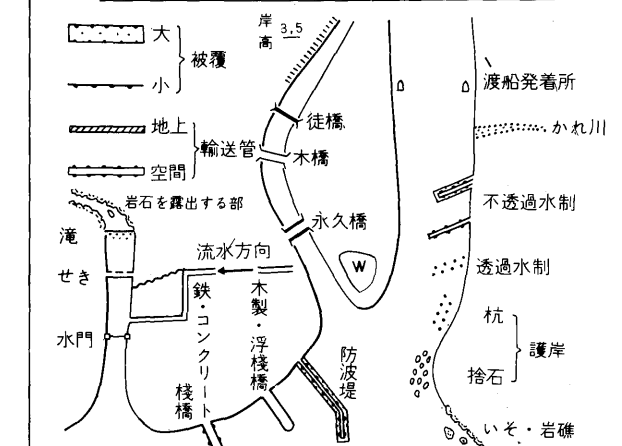
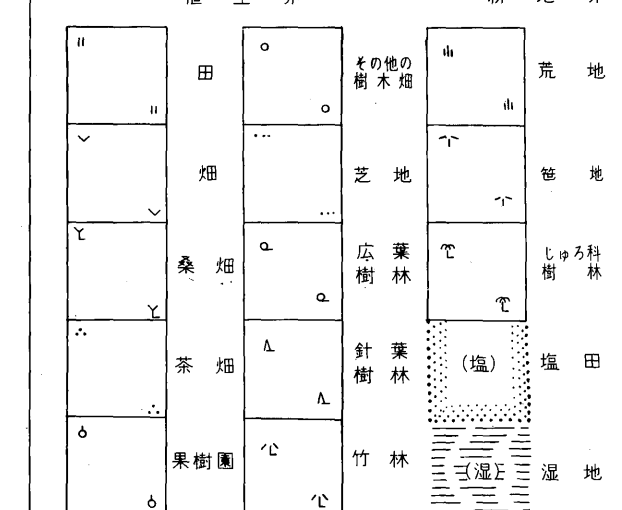
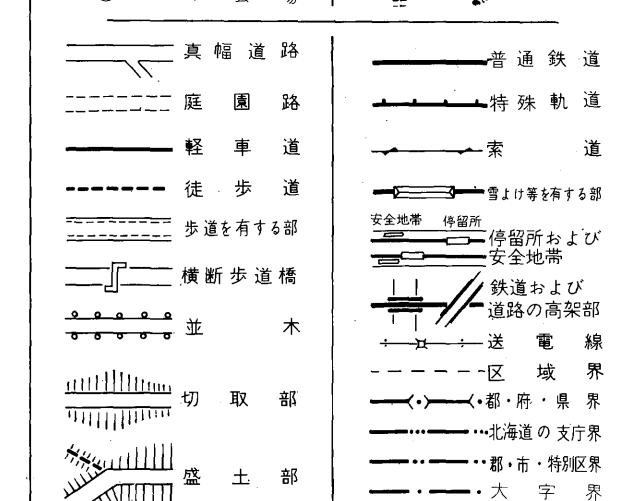
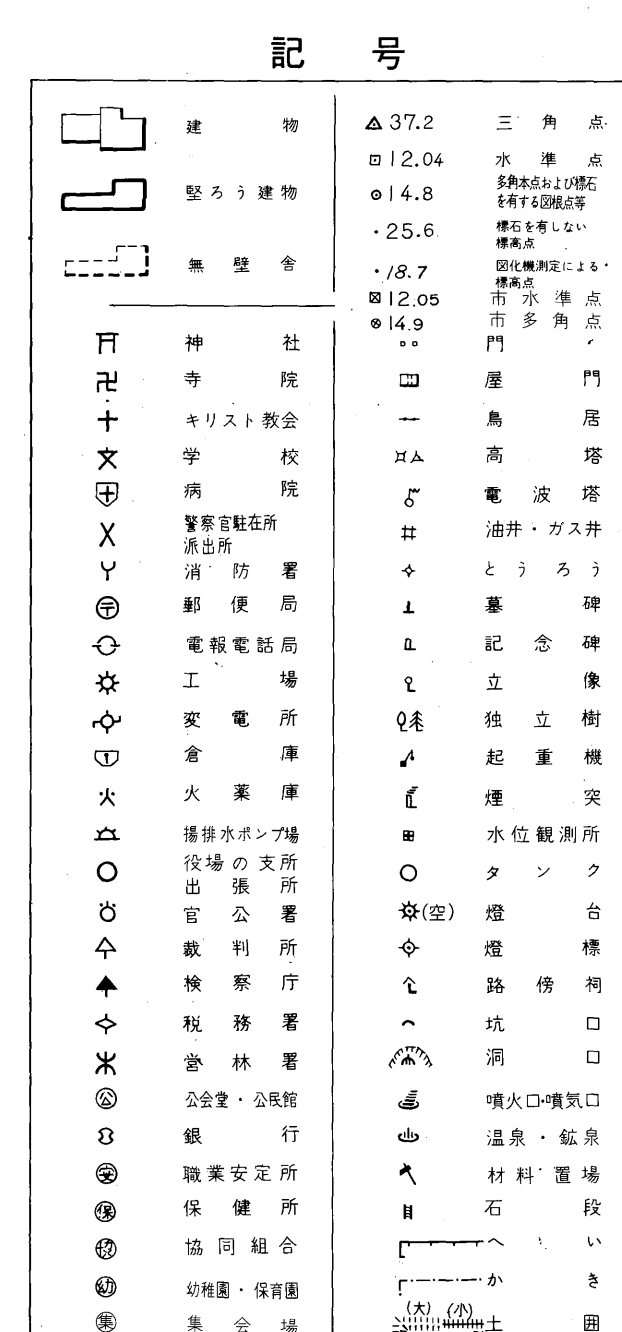
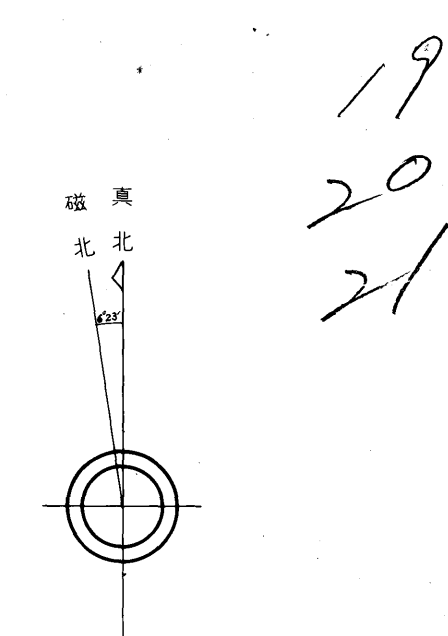
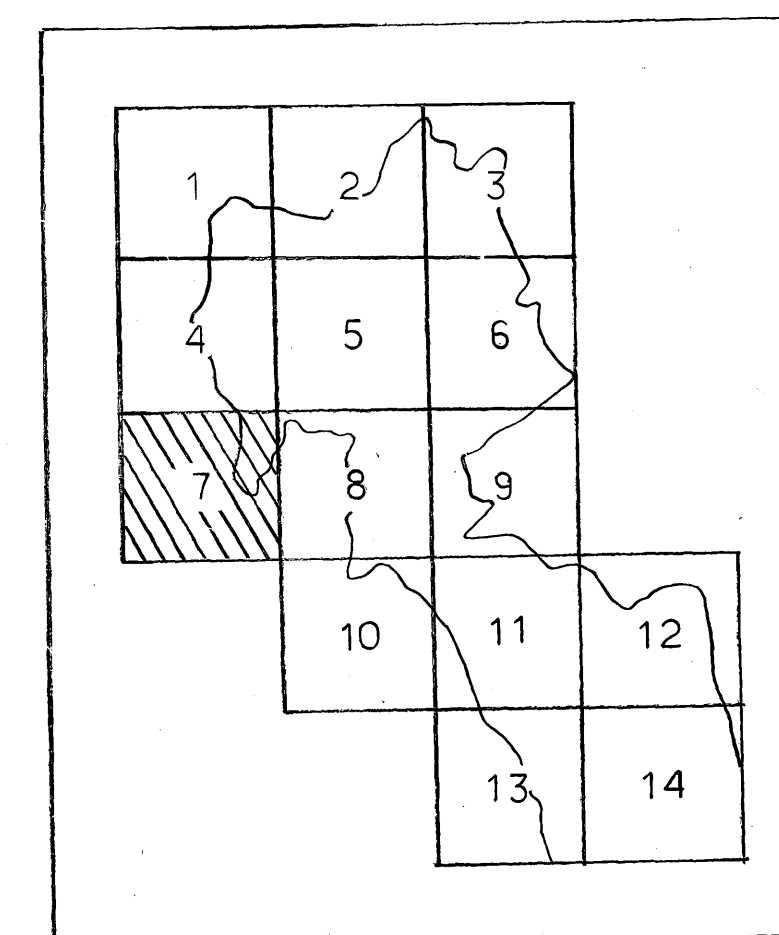
[illegible][illegible]

Figure 1 is a schematic diagram of a landscape showing the spatial arrangement of various land use types. The diagram is organized into a grid-like structure with labels for different land uses in Chinese. From top to bottom, the labels are: 農地 (Farmland), 荒地 (Barren land), 森林 (Forest), 草地 (Grassland), 水田 (Paddy field), 菜地 (Vegetable field), 果園 (Orchard), 竹林 (Bamboo forest), 溝渠 (Ditch), 道路 (Road), 溝渠 (Ditch), 道路 (Road), 溝渠 (Ditch), 道路 (Road). The diagram illustrates the spatial arrangement of these land use types, showing how they are distributed across the landscape.

座標系は昭和43年建設省告示第3059号の規定による第Ⅴ座標系
投影は横メルカトル図法
図銘に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線間隔は1メートル

※測量成果は、建設省国土地理院長の承認及び助言を得て
同院所管の測量帳及び測量成果表を使用して得たものである。
(※読者注意) 昭60、平成 2015 号

この地図は、西宮市の承認を得て同町作成の
1:2,500平面図を縮小編集して調整したもの
である。
(承認番号) 昭和61年2月12日西都計収 第249号の1



座標値は昭和43年建設省告示第3059号の規定による第Ⅴ座標系
投影は横メルカトル国法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
万法は0.5キロメートル間隔
高さは東京湾の平均海面
等高線間隔は2メートル
この測量成果は、建設省土地院院長の承認及び給賞を得
て国土院所管の測量標及び測量図表を使用して得たものである
(法務省告示第276号、国土省告示第101号)